

公報 檢察官 Diaphuis, 12月4日付
の鑑定報告書 池田省一(女) - 同

報告書

J. Funguon.

経過

被告池田省一ヲ精神鑑定為最高大刑向精神病院ニ
收容セラルベシトシテ、除却申渡合議裁判長、且レ2月4日付
決定書ニ基キ、DIAPHUIS Way, Grogol 特別補佐長ル余
計レ上記被告ノ入院セラルベシトシテ、以テ如何合セリ
依テ、之ニ依リテ生ズル結果、即チ警戒、件斯ル患者、改善
設備不足或ハ假期、可能極キニモ、検討シテ結果、余
先チ9月27日判事所、且チ被告ヲ親族レニテ、場合ニ依リ
入院セラルベシトシテ、結論ニ達セリ。

検診日 1948年2月10日

検診状況

被告、同判事所ニ送附シ、推薦ニ基キ、信用得ル通説ヲ介シテ、
故ニ懲罰ト、向テ、理想トシ、之ニ難ク、被檢者、感情ノ果シ、
困窮ノ言葉、依リ、検診者、傳ヘシテ、
記述ナシ、本検診、依リ、次、事蹟、判明セリ。
被檢者、年令46歳、小學校卒業、幼年、被檢者、
之、階級、中佐、
又、結婚、シ、子、見テ、
全然、同、
使、
以テ、
不利、
此、
打、
言、
又、
被、
此、
此、

検診結果

同所、
述、
情、
思、

